

令和 7 年 6 月 24 日

長野県知事 様

令和 7 年度長野県産業廃棄物 3 R 実践計画書

下記のとおり、産業廃棄物 3 R 実践計画書を提出します。

協定期間	令和7年度	
会 社 名	中信土木株式会社	
住 所	〒390-1401 長野県松本市波田2016-1	
代 表 者 名	代表取締役 進藤 一平	
業 種	製造業 ・ 建設業	
処 理 施 設 所 在 地 (処理施設を有する場合)	施設名	所 在 地
担 当 部 署		
担 当 者 名	赤穂大樹	
連 絡 先	T E L	0263-92-7785
	F A X	0263-92-7823
	電子メールアドレス	akaho@chushin-doboku.com
ホームページアドレス	http://www.chushin-doboku.com	

1 産業廃棄物 3 R 実践方針

3 R 実践協定が最終年ということで、改めて全従業員で減量化・適正処理について共有し、再確認する年とする。

2 排出抑制、リサイクルのための目標値及び過年度実績値

	7 年度目標値	6 年度実績値	5 年度実績値	4 年度実績値
総排出量の推移 (t・kg・m ³)	450	705.79	466.2	106.58
リサイクル量の推移 (t・kg・m ³)	450	705.79	466.2	106.58
売上高の推移 (円)	250,000,000	253,251,614	235,424,537	180,295,038

3 排出抑制、リサイクルのための取組内容

- 1, まずは昨年度まで行っている現場ごとマニフェストを集計し、廃棄物の種類及び排出量を各現場担当者や各従業員がしっかりと把握すること。
- 2, 引き続き電子マニフェストも検討。
- 4, 事業活動温暖化対策計画書は昨年度作製したので、連携を強化。
- 5, 排出抑制ができるような機械の導入を検討。（現場にて処分できるような移動式破砕機等）

以下の観点も参考としていただいて構いません。（必要に応じ写真等を添付してください。）

- ・産業廃棄物処理責任者等
- ・産業廃棄物の種類、排出量、処理量、処理の方法等に関する情報公開
- ・産業廃棄物処理施設の地域への公開、説明（処理施設を有する場合）
- ・処理を委託する処理業者（施設）の現地確認計画
- ・従業員教育（研修）計画
- ・リサイクル促進に向けた取組（計画段階、実施段階での工夫など）
- ・処理委託した廃棄物について、不法投棄・不適正処理が生じた場合の排出事業者責任の徹底
- ・不適正処理を発見した場合の協力体制
- ・自社処理廃棄物の管理方法（自社処理を行っている場合）
- ・独自に取り組む事項

代替素材への転換（化石燃料由来プラスチック製品等からバイオマスプラスチックなど環境負荷の低い素材や製品へ転換していくこと）、環境認証制度等の取得（環境 ISO 14001、エコアクション 21 等）、電子マニフェスト（公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター）の導入等。

4 リサイクル製品使用率目標値

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量（％）

製品（材料）種別	当年度目標値	過年度実績値		
	7年度 目標値	6年度 実績値	5年度 実績値	4年度 実績値
アスファルト合材	100	100	100	100
二次製品	100	100	100	100
全 体	100	100	100	100